

## 義援金 について

市は、被災された方々を支援することを目的として、義援金を募集し、枚田小学校

校PTAほか181団体・企業と117人の方々から合計3,121万9,562円の寄付をいただきました(5月13日現在)。

5月16日、3千万円を第1次分として兵庫県義援金募集委員会に送金し、5月18日、多次市長から藤原雅人兵庫県防災監に目録を伝達しました。

引き続き6月14日まで義援金を受け付けますので、ご協力をお願いします。



連合区長会から義援金を受け取る多次市長

## 物的支援 について



支援日	支援物資名	支援先
3月15日	アルファ米、保存水、マスクほか	シーレックス(株)
3月22日	防寒着	宮城県
3月30日	砂糖、塩、しょうゆ、みりん、みそ、カレールー、缶詰、ハヤシライス、ポテトチップス、肌着ほか	宮城県山元町
4月5日	バスタオル、肌着、靴下、シャンプー、歯磨き粉、歯ブラシほか	宮城県山元町
4月20日	じろはったん米、じろはったん絵本、図書、泰山木の葉(メッセージ入り)	宮城県山元町

※4月20日は大蔵自治協議会と市が協力して支援しました。

## 人的支援 について



従事事務	職種	派遣先	派遣職員数	
			(実人数)	(延人数)
消防	消防	宮城県南三陸町ほか	9	60
消防	消防	宮城県山元町	7	49
給水	一般職	岩手県宮古市	1	6
給水	一般職	岩手県陸前高田市	3	24
医療	保健師	仙台市若林地区	2	10
関西広域連合要請	一般職	宮城県気仙沼市	6	54
物資運搬	一般職	宮城県山元町	11	33
被災家屋調査	一般職	宮城県山元町	30	275
被災地激励・視察	一般職	宮城県山元町	6	12
合計			75	523

(5月31日現在)

朝来市

## 危機管理担当部長

に聞く

### ご近所の助け合いが大切

阪神・淡路大震災で、家の下敷きになった人の多くを助けたのは、近所や地域の人たちでした。

いつどんな時に、助ける側、助けられる側になるかわかりません。普段から近所つきあいを大切にすることが地域防災力の向上につながります。  
**最近、防災訓練に参加しましたか？**

近年、防災訓練も工夫され、いざという時に訓練したことが役立つよう、住民参加型の訓練を実施している地域が増えています。自主防災組織や自治会が中心となり開催する防災行事に積極的に参加しましょう。

### 得意分野を生かして

自主防災組織や自治会、学校、企業、ボランティア団体など、地域のさまざまな組織・団体が連携する体制を作り、維持することで、その地域の防災力は向上します。積極的にコミュニケーションを図りましょう。

また、お祭りなど地域のイベントに、防災教室の紙芝居やゲーム、炊き出しなどを組み入れるのも、防災の輪を広げるポイントです。

### 普段からの訓練が大切

いつ起こるかわからない災害に備え、普段



安積 信行  
危機管理担当部長

から避難訓練などを実施し、積極的に備えよう。